

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 登別市立幌別東小学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
<b>① 居場所づくり</b> <b>教師が主体</b>	<b>【A① 長期休業中の補足的な学習会】</b> ・希望者を対象とした補習や学習相談を実施する。  <b>【A② いきいきなかよしタイム】</b> ・特別活動等でいじめのない明るい学級づくりプログラム「いきいきなかよしタイム」を行う。	<b>【D 朝の挨拶運動】</b> ・登校してくる児童に職員が率先して朝の挨拶をすることを通して、児童の公共心や社会性を育てる。 ・児童も挨拶をする。	<b>【G① CSによる地域との連携】</b> ・放課後子ども塾での学習ボランティアや郷土芸能の指導で地域・保護者に協力いただき、子どもの健全育成に当たる。  <b>【G② 地域と触れ合う活動】</b> ・生活科や総合的な学習の時間において高齢者について学んだり、昔遊びなどで触れ合ったりする活動を通して、交流を進める。  <b>【G③ 道徳教育の充実】</b> ・参観日に道徳の授業を行い、道徳の授業の改善・充実を図る。	<b>【J① 人権教室】</b> ・低・中学年において、「いじめ」に関する人権啓発ビデオを観て、感想を話し合い、早い時期から人権感覚を育成する。  <b>【J② 学級花壇】</b> ・学級に1つ花壇を割り当て、苗植えや草取りなど、花壇整備に取り組む。
<b>② 絆づくり</b> <b>児童が主体</b>	<b>【B① 全校児童集会】</b> ・各専門委員会が中心となり、活動内容を全校に伝えるための発表会を企画・運営する。  <b>【B② 東小マーチの引継ぎ】</b> ・6年生が4、5年生に演奏の引き継ぎをする。	<b>【E① 児童会いじめ防止に関する取組】</b> ・児童会スローガンに「いじめのない学校」を入れ、各専門委員会が必ずいじめ防止に関する取組を行う。  <b>【E② 「キラキラ輝くあいさつメッセージ」】</b> ・全校児童が、挨拶を頑張っている人にメッセージを送り合う。	<b>【H① ふれあい農園への参加】</b> ・近隣小・中学校、地域と協力し、田植え、稲刈り、収穫を行う。  <b>【H② 地域行事への参加】</b> ・町内会主催のクリスマス会、文化祭等に参加する。	<b>【K 社会を明るくする運動】</b> ・高学年を主として「社会を明るくする運動作文」へ参加し、犯罪、非行のない地域社会づくりについて考える。
<b>③ 環境づくり</b> <b>いずれが主体</b>	<b>【C① いじめ個人懇談】</b> ・学期ごとにいじめ個人懇談を実施し、相談しやすい環境づくりや児童の実態把握に努める。  <b>【C② 学習のきまりの掲示】</b> ・学習規律の徹底を図る掲示物を教室に掲示する。  <b>【C③ 縦割り班活動】</b> ・縦割り班で清掃や校地内外清掃を行う。	<b>【F 「ほっと」を活用した学級づくり】</b> ・「ほっと」の分析結果に基づいて、児童の実態把握を行い、4期に分けて学級経営案を作成し、学級経営に生かす。	<b>【I① 校外班会議・地域清掃活動】</b> ・地域の危険箇所を児童同士で確認し、事故の未然防止に努める。通学路の清掃活動に取り組む。  <b>【I② 図書ボランティアによる読み聞かせ】</b> ・月に一度、保護者による読み聞かせを行う。  <b>【I③ 土曜授業（ふれあいデー・地域参観日）】</b> ・開かれた学校づくりの観点に留意し、授業や体験活動、学校行事等を行う。	<b>【L① 廊下歩行週間】</b> ・教師が休み時間に廊下に立ち、児童とのコミュニケーションを図る。  <b>【L② ネット安全教室】</b> ・高学年を中心に、インターネットの正しい使い方やマナーについて学び、ネットトラブルに遭わないための方法を学ぶ。

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 児童会を中心として、各専門委員会がいじめを防止する取組を行うことにより、いじめ防止に対する意識と実践力を高めるようにしています。
- 保護者による読み聞かせや、高齢者と触れ合う学習、学習ボランティアを積極的に取り入れ、様々な方の目で子どもたちを見守り、指導できるようにしています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 1年生を迎える会	学習のきまり掲示【環】 いきいきなかよしタイム【居】	職員による朝の挨拶運動【居】 ★いじめ防止に関する取組「朝の挨拶運動」：児童会【絆】	道徳教育の充実【居】 校外班会議・地域清掃活動【環】	廊下歩行週間【環】	「ほっと」実施① 「ほっと」を活用した学級づくり【環】
5	児童総会 遠足	縦割り班活動【環】 いじめ個人懇談【環】		CSによる地域との連携【居】 ふれあい農園への参加【絆】	学級花壇【居】	いじめアンケート実施①
6	運動会 防犯教室		★いじめ防止に関する取組「全校遊びの日」：児童会【絆】	図書ボランティアによる読み聞かせ【環】 地域とふれ合う活動【居】	人権教室【居】 ネット安全教室【環】	
7	児童会を主とした社会を明るくする運動への参加 全校児童集会 宿泊学習 終業式(夏季休業)	全校児童集会【絆】 長期休業中の補充的な学習会【居】		校外班会議・地域清掃活動【環】	社会を明るくする運動【絆】	「ほっと」実施② 「ほっと」を活用した学級づくり【環】 保護者面談の実施
8	生徒指導や児童理解の事例研修 始業式 高学年を主とした社会を明るくする運動 作文への参加 修学旅行		★いじめ防止に関する取組「キラキラ輝くあいさつメッセージ」：児童会【絆】			
9				ふれあい農園への参加【絆】		
10	学習発表会	いじめ個人懇談【環】		土曜授業(ふれあいデー・地域参観日)【環】		いじめアンケート実施② 「ほっと」を活用した学級づくり【環】
11		東小マーチの引継ぎ【絆】	★いじめ防止に関する取組「全校給食交流会」「いじめ防止に関する本の読み聞かせ」：児童会【絆】	地域行事への参加【絆】 ふれあい農園への参加【絆】		
12	全校児童集会 終業式	全校児童集会【絆】 長期休業中の補充的な学習会【居】		地域行事への参加【絆】		「ほっと」実施③ 「ほっと」を活用した学級づくり【環】
1	生徒指導、児童理解に関する事例研修 始業式					いじめアンケート実施③
2	児童総会 6年生を送る会	いじめ個人懇談【環】	★いじめ防止に関する取組「いじめ防止に関する本の読み聞かせ」：児童会【絆】			学校基本方針の見直し 年間活動計画の重点項目・観点の検討
3	卒業式 修了式					年間活動計画の決定
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 浦河町立浦河小学校

	<p>ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム</p>	<p>イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム</p>	<p>ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム</p>	<p>エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム</p>
<p>① 居場所づくり</p> <p><b>教師が主体</b></p>	<p>【A① 「話すこと・聞くこと」の指導の充実】 ・話し合いや発表の活動を活発にするため、国語科での指導を充実させ、各教科等における話し合い活動等の充実を図る。</p> <p>【A② ユニバーサルデザインの視点の活用】 ・一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援を学級づくりや授業づくりに生かす。</p>	<p>【D 教育面談を取り入れた学級づくり】 ・年間 2 回の児童との教育相談を行い、児童理解及び支持的風土のある学級づくりに努める。</p>	<p>【G 地域と触れ合う活動】 ・総合的な学習の時間及び生活科において、地域の人材を活用するなど、地域と関わら合う学習活動を行い、達成感や充実感を味わわせる。</p>	<p>【J 道徳教育の充実】 ・いじめの未然防止に関わる内容を学校の重点に設定し、道徳教育を中核に教育活動全体を通じて指導する。</p>
<p>② 絆づくり</p> <p><b>児童が主体</b></p>	<p>【B 「児童集会・委員会集会」の指導の充実】 ・異年齢集団での交流を深めるため、児童会が中心となり、レクリエーションを企画・運営する。</p>	<p>【E いじめについて考える集会】 ・児童会を中心に、いじめがなぜいけないことかを児童一人一人が主体的に考える集会を実施する。</p>	<p>【H どさんこサミットへの参加】 ・いじめの未然防止に向け取り組んできたあいさつ運動や交流等を各学校の代表が参加する集会で発表・交流し、いじめ根絶の気運を高める。</p>	<p>【K なくそう、ネットトラブル】 ・NTTドコモ職員を講師に、ネットトラブルについて学び、トラブルをなくすためのメッセージを考える。</p>
<p>③ 環境づくり</p> <p><b>いずれかが主体</b></p>	<p>【C 話し合いのルールなどの掲示】 ・発表や話し合いなど、児童が主体となった活動を充実させるため、児童が作成したルールや学習規律の定着を図る掲示物を教室に掲示する。</p>	<p>【F 「ほっと」、「Q-U」を活用した教育相談活動】 ・「ほっと」、「Q-U」の結果分析に基づいた教育相談を実施するとともに、日常的にも児童が相談しやすい環境を整える。</p>	<p>【I 学習サポート】 ・放課後の時間に教室を解放し、保護者や地域住民が、児童の学習サポートを行う。</p>	<p>【L 浦河小学校 いじめゼロの木】 ・いじめ未然防止に向け、自分ができることについて、校内に掲示し、いじめを根絶する風土を醸成する。</p>

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- 児童会が企画・運営する年間を通じた異学年交流を、意図的、計画的に行い、上級生が下級生のよき手本になろうとする意識を育てています。
- いじめの未然防止に関わる内容を学校の道德教育の重点目標に設定し、道德の時間を要として、教育活動全体を通じた道德教育の推進に努めています。

月	学校行事等	ア道德、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ(その他)道德教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式	「話すこと・聞くこと」の指導の充実【居】	「ほっと」、「Q-U」を活用した教育相談活動【環】	地域と触れ合う活動(総合的な学習の時間、生活科)【居】	道德教育の充実【居】	
5		ユニバーサルデザインの視点の活用【居】	教育面談を取り入れた学級づくり【居】	学習サポートの実施【居】		年間活動計画の修正
6	運動会 委員会集会	発表・話し合いのルールなどの掲示【環】	いじめについて考える集会の実施【絆】		いじめゼロの木の取組【環】	いじめアンケートの実施①
7	児童集会 終業式	★「児童集会・委員会集会」の指導の充実【絆】		どさんこサミットへの参加【絆】		
8	始業式					学級経営案の見直し①
9	児童総会		「ほっと」、「Q-U」を活用した教育相談活動【環】			「ほっと」、「Q-U」の実施①
10	学習発表会					年間活動計画の見直し
11	ネットトラブル学習会 委員会集会	★「児童集会・委員会集会」の指導の充実【絆】	教育面談を取り入れた学級づくり【居】			いじめアンケートの実施②
12	児童集会 終業式				「なくそう、ネットトラブル」の取組【絆】	
1	始業式					学級経営案の見直し②
2	児童総会		「ほっと」、「Q-U」を活用した教育相談活動【環】			「ほっと」、「Q-U」の実施②
3	6送会 卒業式 修了式					年間活動計画の重点・観点の検討 学校基本方針の見直し 年間活動計画の決定
4	始業式 入学式					

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 木古内町立木古内小学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム
① 居場所づくり <b>教師が主体</b>	<p><b>【A 話し合い活動等の充実】</b> ・話し合い活動を充実し、互いのよさを認め合う機会を増やす。</p> <p><b>【A 教育相談週間の実施】</b> ・教育相談を実施し、話しやすい関係づくりを行う。</p>	<p><b>【D 教育相談の手法を取り入れた学級づくり】</b> ・全学年で、実態に応じたソーシャルスキル学習を計画的に行う。</p> <p><b>【D 「ほっと」の活用】</b> ・分析結果を居場所づくりに生かす。</p>	<p><b>【G いじめやネットトラブル防止の講話】</b> ・警察官を講師として、いじめやネットトラブル未然防止について講演会を実施する。</p>	<p><b>【J 道徳教育の充実】</b> ・学校いじめ防止基本方針に基づく、道徳教育の充実を図るとともに、全教育活動において道徳教育を実践し、人権尊重の精神や思いやりの心を育てる。</p>
② 絆づくり <b>児童が主体</b>	<p><b>【B 保育園児との交流】</b> ・来年度入学する園児を、生活科で企画した活動に招待し、交流を深める。</p>	<p><b>【E 異学年集団の交流】</b> ・児童が企画・運営するレクリエーションにより交流を深める。</p> <p><b>【E あいさつ運動】</b> ・毎朝、児童会運営委員が玄関であいさつをする。</p>	<p><b>【H 地域のボランティア清掃】</b> ・木古内中学校生徒会と連携し、児童会運営委員と生活委員が地域のボランティア清掃を行う。</p>	<p><b>【K 支え合う関係づくり】</b> ・中学生がリーダーとなり、小学生と一緒にソーシャルスキルプログラムを実施し、絆づくりの基礎を身に付ける。</p>
③ 環境づくり <b>いずれかが主体</b>	<p><b>【C 学習規律等の掲示】</b> ・学習規律の徹底や話し合い活動の充実に向けた掲示物を、全学年で系統立てて作成し、教室に掲示する。</p>	<p><b>【F 地域の安全マップづくり】</b> ・校外子ども会ごとに地域の危険箇所を確認し、生活委員会がまとめ、校内に掲示する。</p> <p><b>【F いじめ根絶スローガン・標語づくり】</b> ・児童が主体となって、いじめ根絶の標語募集と掲示を行う。</p>	<p><b>【I PTAによる町のよさ標語づくり】</b> ・児童が考えた町のよさ標語をポスターにして町内各所に掲示する。また、その作品のよさを学級で認め合う。</p>	<p><b>【L いじめ・ネットトラブル防止標語の作成】</b> ・「いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール」に応募し、6年生全員の作品を校内に掲示する。</p>

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

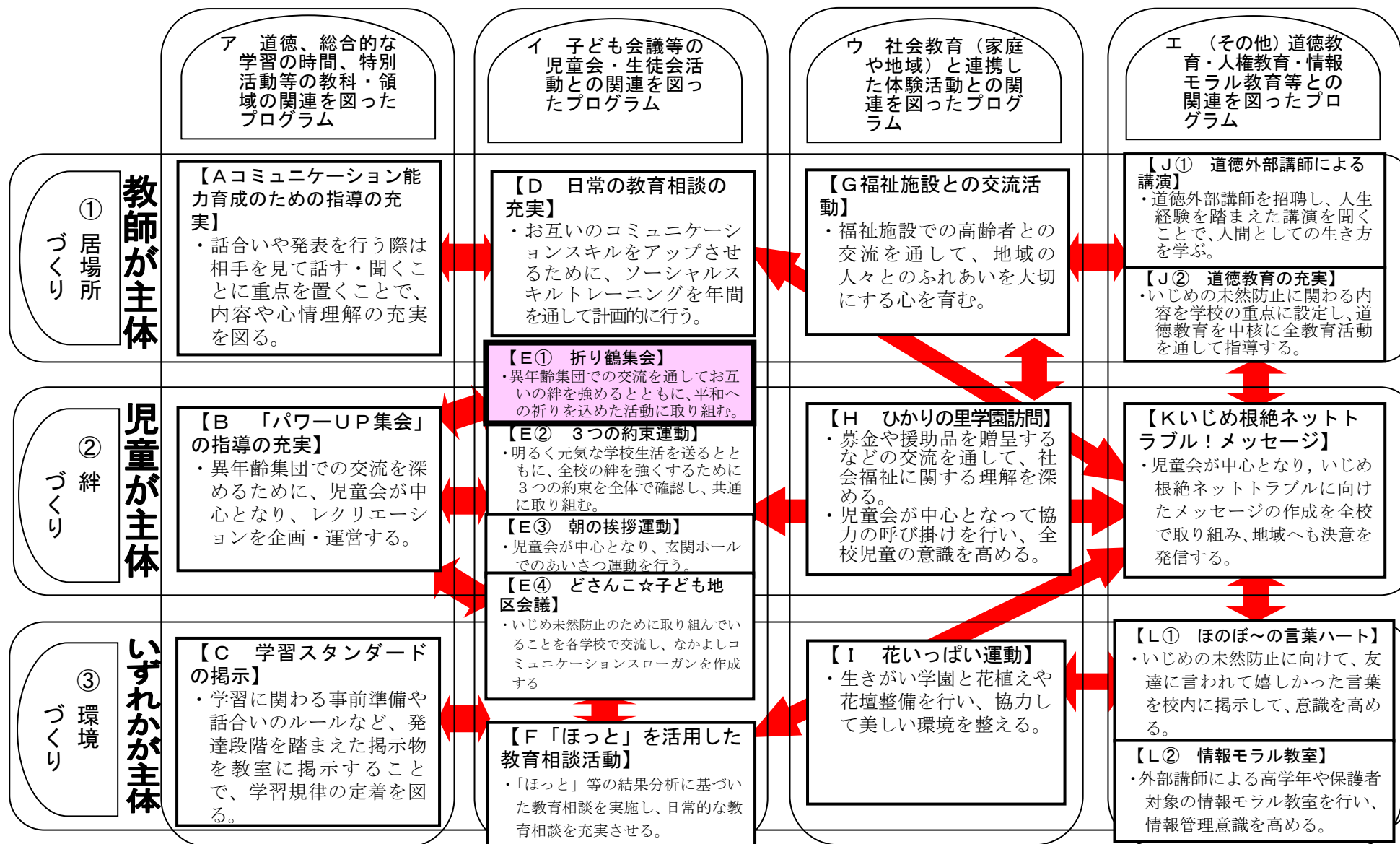
- 明るいあいさつができる子どもたちの育成を重点に取組を進めており、年間を通して児童会によるあいさつ運動を行っています。
- 6年間の積み重ねを見通した教育相談の手法を生かした学級活動に取り組みとともに、PTAや地域との関わりを生かした取組を行っています。

月	項目 学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 校外子ども会議	話し合い活動等の充実【居】 学習規律等の掲示【環】	あいさつ運動【絆】 教育相談の手法を取り入れた学級づくり①【居】		道徳教育の充実【居】	教育相談の手法を生かした学級活動の提案
5	春の遠足		「ほっと」の活用①【居】			「ほっと」実施①
6	運動会	教育相談週間の実施【居】	異学年集団の交流【絆】 地域の安全マップづくり【環】	PTAによる町のよさ標語づくり【環】		いじめアンケート実施① 教育相談の実施
7	修学旅行6年 宿泊学習5年 終業式 (夏季休業)		★いじめ根絶スローガン・標語づくり①【環】	地域のボランティア清掃【絆】	いじめやネットトラブル防止標語の作成【環】	事例交流会の実施① 「ほっと」実施②
8	始業式		「ほっと」の活用②【居】	いじめやネットトラブル防止の講話【居】		
9	秋の遠足 芸術鑑賞会		教育相談の手法を取り入れた学級づくり②【居】			学校いじめ防止基本方針の見直し①
10	学習発表会					
11			★いじめ根絶スローガン・標語づくり②【環】		支え合う関係づくり【絆】	いじめアンケート実施② 「ほっと」実施③
12	なわとび大会 終業式 (冬期休業)	保育園児との交流【絆】	「ほっと」の活用③【居】			事例交流会の実施②
1	始業式					学校いじめ防止基本方針の見直し②
2	中学校体験入学6年					年間活動計画の重点項目・観点の検討
3	6年生送る会 卒業式 修了式 (学年末休業)					年間活動計画の決定
4	(学年始休業) 始業式 入学式					

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 せたな町立北檜山小学校



↔ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- いじめの未然防止や早期発見・早期対応を図るために、「居場所づくり」「絆づくり」「環境づくり」を意識した「授業づくり」「集団づくり」を日常的な活動の基盤にしています。
- 児童会、家庭や地域、人権教育や情報モラル教育等との関連を図った活動を意図的・計画的に進め、健全な人間関係を育んでいます。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考	
4	入学式 全校集会	学習スタンダードの掲示【環】	日常の教育相談の充実【居】		道徳教育の充実【居】	新年度活動計画の修正	
5	全校集会 遠足	コミュニケーション能力育成のための指導の充実【居】	朝の挨拶運動【絆】				
6	全校集会 鼓笛パレード 運動会 修学旅行	「パワーUP集会」の指導の充実【絆】	「ほっと」を活用した教育相談活動【環】			「ほっと」の実施①	
7	全校集会 参観日 終業式		★折り鶴集会【絆】	「花いっぱい運動」【環】	いじめ根絶ネットトラブル！メッセージ【絆】	いじめアンケートの実施①	
8	児童実態交流会 始業式					学級経営案の評価・改善①	
9	全校集会 宿泊研修		3つの約束運動【絆】				
10	全校集会 学芸会			福祉施設との交流活動【居】			
11	朝読書週間	「パワーUP集会」の指導の充実【絆】	どさんこ子ども地区会議【絆】	ひかりの里学園訪問【絆】	情報モラル教室【環】 道徳外部講師による講演【居】	いじめアンケートの実施②	
12	全校集会 終業式	学校評価・年間指導計画の見直し・必要な取組の実施					「ほっと」の実施②
1	児童実態交流会 始業式				ほのぼ～の言葉ハート【環】	年間活動計画の見直し	
2	全校集会					学級経営案の評価・改善②	
3	卒業生を送る会 卒業証書授与式 修了式 (学年末休業)					年間活動計画の重点項目・観点の検討	
4	(学年始休業) 始業式 入学式					年間活動計画の決定	

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。